

## 令和5年度

### 11条検査の外観検査における不適正が多い上位10項目

不適項目	指摘数
1) 腐敗室、沈殿分離槽、嫌気ろ床の汚泥、スカム	394
2) 消毒剤の有無	243
3) 漏水	186
4) 送風機	173
5) 接触材、ろ材等の固定	99
6) 沈殿槽の水位、水流	98
7) 接触ばっき槽の水位、水流	82
8) その他の単位装置の水位、水流	68
9) 嫌気ろ床槽の水位	57
10) 槽上部、周辺、構造	49

注) ①重複があります。

②上記表は外観検査における不適の項目を整理したものであり、「令和5年度浄化槽法定検査実施状況(11条)」の総括説明における不適正の判定理由とは一致しません。